

### 新春名物市「くしろ二十三や市」



1月21日・22日の2日間、串良総合支所周辺の約900mを歩行者天国にして「くしろ二十三や市」が開催されました。これは約300年前から続く大隅地方に春を告げる伝統行事。  
当日は県内外から植木や花木、刃物、陶器、衣類など約300店舗が出店。また、消防音楽隊パレードやカンパチ解体ショー、歌謡ショーなども行われ、多くの来場者でにぎわいました。

### 県内で最も早い「名物あいら木市祭」



1月14日・15日の2日間、吾平町麓の鵜戸神社前から吾平町商店街約300mを歩行者天国にして、県内で最も早い木市である「名物あいら木市祭」が開催されました。  
当日は商店街や県内外から、植木や苗木、地元特産品など約50店舗が出店。また、歌謡ショーやお楽しみ抽選会なども行われ、多くの買い物客が早春の木市祭を楽しんでいました。

### 今年1年の安全を願って出初式



1月8日、市体育館で「鹿屋市消防出初式」が行われました。この日は天候が悪く屋内での開催となりました。  
当日は市内全47分団の消防団員及び昨年発足した女性消防隊「ローズ隊」をはじめ、関係者、一般観覧者などを含めて、約1,200人が参加。式では、寿敬心保育園の園児による規律訓練の披露や消防功労者に対する表彰などが行われました。

### 苦労を乗り越え結婚50年を祝う



1月29日、市内のホテルで「平成28年度鹿屋市母子寡婦福祉会ひとり金婚式」が開催されました。この式は、夫に先立たれるなど、夫婦で結婚50年を祝うことがかなわなかった女性を対象に、鹿屋市母子寡婦福祉会が開催したもの。この日は、会員や関係者など約50人が参列する中、金婚式を迎えたらし人をお祝いし、慶祝状と記念品が贈呈されました。

### 卓球の県大会で優勝



1月16日、昨年11月に行われた「全九州卓球選手権大会県予選」で優勝し、長崎県で開催される九州大会への出場が決まった、鹿屋東中学校男子卓球部の選手、監督らが市役所を訪問しました。

### トライアスロンのチームが訪問



1月6日、トライアスロンチーム「チームケンス」の選手、監督らが市役所を訪問しました。リオデジャネイロオリンピックに出場した佐藤優香選手は「鹿屋は環境が整っていて練習しやすい」と話していました。

### Jリーガーが訪問

1月6日、市内で合同合宿を行うヴィッセル神戸の田中英雄選手ら鹿屋体育大学出身のJリーガー5人が市役所を訪問しました。田中選手は「この合宿でしっかり体を作ってシーズンに臨みたい」と話していました。

### 日韓の体育大学が合同合宿



12月26日、韓国体育大学校自転車競技部の選手12人が、関係者とともに市役所を訪問しました。これは、同部が鹿屋体育大学自転車競技部と合同で、市内で合宿したことに伴い行われたものです。

### プロの自転車チームが合宿



1月27日、大阪府に拠点を置く自転車ロードレースチーム「マトリックスパワータグ」の選手7人が、関係者とともに市役所を訪問しました。これは、同チームが市内で合宿したことに伴い行われたものです。

### バレーボールの全国大会で優勝



1月13日、昨年11月末から12月上旬に行われた「第63回秩父宮妃賜杯全日本バレーボール大学女子選手権大会」で3年ぶり3回目の優勝を果たした、鹿屋体育大学女子バレーボール部の選手、監督らが市役所を訪問しました。

来訪



「第10回春季全日本・第27回全九州小学生ソフトボール大会県予選」で優勝した田崎ソフトボールスポーツ少年団と準優勝した下名ソフトボールスポーツ少年団の選手、監督らが、1月30日市役所を訪問し、全国大会の出場決定を報告しました。  
両チームのキャプテンは「県代表として恥ずかしくないプレーをしたい」、「必勝の意気込みで臨みたい」とそれぞれ話していました。



「第10回春季全日本・第27回全九州小学生ソフトボール大会県予選」で優勝した田崎ソフトボールスポーツ少年団と準優勝した下名ソフトボールスポーツ少年団の選手、監督らが、1月30日市役所を訪問し、全国大会の出場決定を報告しました。  
両チームのキャプテンは「県代表として恥ずかしくないプレーをしたい」、「必勝の意気込みで臨みたい」とそれぞれ話していました。



「第10回春季全日本・第27回全九州小学生ソフトボール大会県予選」で優勝した田崎ソフトボールスポーツ少年団と準優勝した下名ソフトボールスポーツ少年団の選手、監督らが、1月30日市役所を訪問し、全国大会の出場決定を報告しました。  
両チームのキャプテンは「県代表として恥ずかしくないプレーをしたい」、「必勝の意気込みで臨みたい」とそれぞれ話していました。

### 一流料理人が大隅の魅力を発信

1月29日、市内飲食店で「おおすすめ食のEXPO」が開催されました。これは一流の料理人に食材の宝庫である大隅の農畜産物などを使った新メニューをプロデュースしてもらい、大隅の食の魅力を発信しよう行われたもので、昼の部では料理研究家・門倉多仁亜氏、夜の部はフレンチシェフ・上柿元勝氏がプロデュース。  
参加者は良質な地元食材を使った一流料理に舌鼓を打っていました。

### 4つの楽器のハーモニーが響く

1月21日、リナシティかのやで「Duo Sirene X Duo Ragorakクラシックコンサート」が開催されました。市の自主文化事業として行われたこのコンサートには、市出身のフルート・ハーブのデュオ「Sirene」と、県内で活動する「アノ・マリンバのデュオ「カゴ」」が出演。約300人の来場者は、4つの楽器が奏でる音楽や、各楽器の演奏体験などを楽しんでいました。